

くろゆり通信



第38号 平成18年9月発行
 発行者 国土交通省中部地方整備局
 天竜川上流河川事務所
 小渋川砂防出張所
 小渋川砂防安全協議会

夏休みの思い出の1ページに！ - 千葉市農山村交流事業より -

本年度で4年目となる千葉市農山村留学が8月19日(土)～8月23日(水)の5日間行われました。その中でも8月22日(火)には、青木川にて大鹿小学校全校児童47名と千葉市の児童80名と一緒に魚のつかみ捕り、飯ごう炊さん、水生生物の観察を行い交流を深めました。最初は戸惑いもありましたが、徐々に児童たちも仲良くなり、歓声があがっていました。魚つかみではニジマス170匹が放され、必死で魚を追いかけて捕まえていました。飯ごう炊さんでは、かまど作りから始まり、火をおこしてご飯・みそ汁を作り、つかみ捕りしたニジマスを塩焼きにして昼食に食べました。水生生物の観察では天竜川上流河川事務所より説明を受け、川へ入り生息する水生生物を観察しました。このような体験をして児童達も、友達の和が広がり、この夏休み一番の思い出になったのではないのでしょうか。また、この交流に小渋川砂防安全協議会(シブキヤ建設(株)、大協建設(株))からも準備等の協力をさせて頂きました。

開会式、かまどの設置！

魚つかみの様子！



飯ごう炊さんを満喫！

水生生物の観察！



当七釜現場にて『オオコノハズク』を保護！



特徴：目はまん丸のオレンジ色で、ネズミ・かえる・小鳥を食べます。夜行性で、頭に耳状の毛があることからミミズクとも呼ばれます。



小渋川砂防出張所へ連絡、搬送。オオコノハズクの子供であることがわかりました。夜行性なので眠っている姿も見られました。その後下伊那地方事務所にて引き取られました。



獣医の診察を受け元気を取り戻したオオコノハズクの子供は、発見された所と同じ場所で自然へ返されました。元気に育って欲しいです。(^^)v

8月7日に当現場3工区で動けなくなっている鳥を現場職員が発見し、保護しました。

2日後・・・

平成17年度 天竜川水系 七釜第2砂防堰堤工事用道路工事
 - 大鹿村 釜沢地先 -

大鹿村の市街より車で20分程の釜沢地先において砂防堰堤工事用道路の工事を行っております。工期が3月11日～10月13日までとなり、長期間に渡り通行される方にはご不便をおかけしておりますが、ご理解、ご協力宜しくお願いいたします。工事も終盤に近づいており、最後まで気を引き締め無事故で工事を完成できるよう進めて参りたいと思います。



シブキヤ建設株式会社

〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島2715-47
 本社 TEL(0265)36-2222
 管理センター TEL(0265)36-3325(代)
 FAX(0265)36-5614

現場事務所 0265-39-1057
 現場代理人 宮下 篤史